

# 「阿波ふうど情報」 (vol.56)

発行：とくしまブランド推進機構

連絡先：電話 088-624-7362 / ファクシミリ 088-624-8751

住所：徳島市北佐古1番町5-12 JA会館8階

http://www.tokushima-kousha.jp/brand/



## 「生産振興対策」情報

### ○ 第1回「鳥獣対策・ジビエ活用展2018」が開催されました。

野生鳥獣の被害が大きな問題となっており、鳥獣被害対策のヒントとなる展示会でした。

その中でも、NTTが開発した鳥獣わな監視装置「みまわり楽太郎」は、わなが作動すると登録者にメール配信される仕組みです。

設置することで、①誤作動の確認、②見回り労力の軽減、③食肉活用に迅速対応等のメリットが期待されます。

また、捕獲された鳥獣の食肉や革製品などの利活用を考える、「ジビエ活用」に関する展示も多くありました。



NTTのブース

## その他情報

### ○ 平成30年度「地産地消等優良活動表彰」が行われました。

国では、平成17年から地産地消の取組を一層推進するため、地域の創意工夫のある地産地消や国産農林水産物の消費拡大に資する優れた取組や活動を行っている団体等を表彰しています。

この度、徳島県板野町 大杉麻弥さんが、平成30年度地産地消等優良活動表彰「中国四国農政局長賞」を受賞されました。

大杉さんは、カフェ「つむぎカフェ」を経営し、県産食材を多く使った料理の提供や地場産品を活用したレシピの考案といった地産地消活動と、「阿波ふうどスペシャリスト」としてSNSなどを用いた情報発信活動などの地産地消を進める取組が表彰されました。



大杉さんと関係者

徳島県では、地産地消等優良活動表彰は初めての受賞であり、今後も大杉さんの活動が大いに期待されます。詳細は(<http://www.maff.go.jp/chushi/chisanchisyo/yuuryo.html>)

### ○ 「デスクdeくだもの」運動推進中！（提供：JA全農とくしま）

「デスクdeくだもの」運動として、JA全農とくしまと日園連（日本園芸協同組合連合会）が連携して県内企業などに「キウイフルーツ」を提供し、くだもの消費拡大を進めました。

「デスクdeくだもの」運動は、果物摂取量が低い20～40代のビジネスマンやOLをターゲットに、「果物の美味しさ」「果物のメリット」を知ってもらう取組です。

今回、徳島県庁や県内企業に県産「キウイフルーツ」をお届けし、社員食堂で提案しました。

- ・「徳島でキウイが栽培されているとは知らなかった」
- ・「職場でくだものを食べてリフレッシュ出来た」など食べた方から感想が聞かれました。



案内ポスター



キウイ試食風景

○ 今後もマーケットイン型産地づくりの提案活動を行いますので、御支援をお願いします！

## 「とくしまブランド推進機構」

愛称：地域商社 阿波ふうど

☆阿波ふうど

「AWA FOOD」とは？

「阿波（徳島）の風土に

育まれた幸をもたらす」

ということを表現



阿波ふうど  
AWA FOOD

「とくしまブランド推進機構」は、「農家所得の向上」と「農業生産の拡大」を目的に、マーケットイン型の生産・流通・販売を総合的に推進するため、徳島県・県農業開発公社・JA徳島中央会・JA全農とくしまの4者が創設した組織です。